



平成30年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年5月14日

上場会社名 株式会社データホライゾン

上場取引所 東

コード番号 3628 URL <http://www.dhorizon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内海 良夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 内藤 慎一郎

TEL 082-279-5525

四半期報告書提出予定日 平成30年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第3四半期の連結業績(平成29年7月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第3四半期	1,695		125		123		105	
29年6月期第3四半期								

(注) 包括利益 30年6月期第3四半期 106百万円 (%) 29年6月期第3四半期 百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第3四半期	29.99	29.75
29年6月期第3四半期		

(注) 平成29年6月期第3四半期は四半期連結財務諸表を作成しておりません。
このため、前年同四半期の経営成績および前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年6月期第3四半期	2,290	1,017	44.2	287.09
29年6月期	1,319	914	68.6	258.22

(参考) 自己資本 30年6月期第3四半期 1,012百万円 29年6月期 904百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期		0.00		5.00	5.00
30年6月期		0.00			
30年6月期(予想)				8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年6月期の連結業績予想(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,500	36.8	240	126.9	237	113.6	180	76.5	51.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年6月期3Q	3,565,060 株	29年6月期	3,565,060 株
期末自己株式数	30年6月期3Q	38,891 株	29年6月期	62,351 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年6月期3Q	3,504,852 株	29年6月期3Q	3,501,286 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。
業績予想の背景、前提条件については、3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

前第3四半期連結累計期間は四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、前年同期比は記載しておりません。

また、当社グループは医療関連情報サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策等により、雇用、所得環境の改善が続き、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループの主要顧客である自治体（国民健康保険）、健康保険組合などの保険者においては依然として厳しい財政状態が続くなかで、国策として推進されているデータヘルス関連サービスの需要は引き続き増加傾向にあります。特に、当連結会計年度が、第2期データヘルス計画および第3期特定健康診査等実施計画の策定年度にあたり、これらの計画策定支援業務の需要が大幅に増加しております。

このような状況下で、当第3四半期連結累計期間において当社グループは、保険者向け情報サービスにおいて、データヘルス関連サービスの販売活動を積極的に推進いたしました。

全国で網羅的な営業を展開するため前連結会計年度から引き続き営業人員を増強しており、東日本地域において東北や中部など従来取引の少なかったエリアでの新規受注、西日本地域においても従来から取引のあった中国地方で新規サービスの追加により、順調に受注を伸ばしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は16億95百万円となっております。なお、当連結会計年度は検収が第4四半期連結会計期間になる案件が多く、第4四半期連結会計期間に計上される売上が例年より増加する見込みとなっております。

損益面につきましては、営業人員の増強や、研究開発に投資を行ったものの、売上総利益がそれを上回り営業利益が1億25百万円、経常利益が1億23百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益が1億5百万円となりました。

(季節変動について)

当社グループの受注する案件は、保険者である自治体との契約が中心となるため、自治体の年度末である3月末までを契約期間とする業務が多く、年間売上高の多くが第3四半期連結会計期間に計上されます。また、人件費・営業経費等の固定費は毎月ほぼ均等に発生するため、第2四半期連結累計期間までは営業損失が生じる季節変動の特徴があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、売上が3月に集中するため売掛金が8億49百万円増加したことなどにより、当第3四半期末の流動資産の残高は前期末に比べて、9億53百万円の増加となりました。

また、固定資産はソフトウェア仮勘定の増加などにより、当第3四半期末の固定資産の残高は前期末に比べて、18百万円の増加となりました。

この結果、当第3四半期末の資産合計は、前期末に比べて9億71百万円増加し、22億90百万円となりました。

(負債)

当第3四半期末の流動負債の残高は、短期借入金の増加7億円、取引先への未払金の増加68百万円、その他に含まれる受注先からの前受金の増加77百万円などにより前期末に比べて8億77百万円の増加となりました。

なお、固定負債に大きな増減はありません。

この結果、当第3四半期末の負債合計は、前期末に比べて8億円68百万円増加し、12億73百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期末の純資産の残高は、親会社株主に帰属する四半期純利益1億5百万円により利益剰余金が増加し、10億17百万円となりました。

また、短期借入金などの負債が増加したため自己資本比率が24.4ポイント悪化し、44.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間までの業績動向を踏まえ、平成29年8月10日付「平成29年6月期決算短信」で公表しました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(平成30年5月14日)公表の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	453,343	407,667
売掛金	144,529	994,073
仕掛品	102,514	227,712
貯蔵品	10,410	11,546
その他	38,445	66,454
貸倒引当金	△883	△5,941
流動資産合計	748,359	1,701,511
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	140,992	151,283
減価償却累計額	△72,869	△76,601
建物及び構築物 (純額)	68,123	74,682
車両運搬具	9,336	9,336
減価償却累計額	△5,528	△6,479
車両運搬具 (純額)	3,808	2,857
工具、器具及び備品	217,999	227,289
減価償却累計額	△130,475	△149,515
工具、器具及び備品 (純額)	87,524	77,774
土地	70,844	70,844
有形固定資産合計	230,299	226,158
無形固定資産		
ソフトウェア	184,872	189,660
ソフトウェア仮勘定	8,311	24,408
のれん	40,444	34,378
その他	404	404
無形固定資産合計	234,031	248,850
投資その他の資産	106,533	113,906
固定資産合計	570,862	588,914
資産合計	1,319,221	2,290,425

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,894	9,729
短期借入金	-	700,000
未払金	63,312	131,517
未払費用	90,739	96,155
賞与引当金	42,101	76,446
その他	138,656	204,016
流動負債合計	340,702	1,217,863
固定負債		
退職給付に係る負債	15,823	16,355
その他	47,867	38,791
固定負債合計	63,691	55,146
負債合計	404,392	1,273,008
純資産の部		
株主資本		
資本金	456,600	456,600
資本剰余金	159,582	162,672
利益剰余金	316,716	404,314
自己株式	△41,527	△25,926
株主資本合計	891,371	997,661
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,092	14,673
その他の包括利益累計額合計	13,092	14,673
新株予約権	10,366	4,831
非支配株主持分	-	252
純資産合計	914,829	1,017,417
負債純資産合計	1,319,221	2,290,425

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成30年3月31日)
売上高	1,695,291
売上原価	783,426
売上総利益	911,865
販売費及び一般管理費	785,963
営業利益	125,903
営業外収益	
受取利息	1
受取配当金	268
受取家賃	405
助成金収入	1,613
雑収入	819
営業外収益合計	3,105
営業外費用	
支払利息	1,667
支払保証料	690
支払手数料	3,081
営業外費用合計	5,437
経常利益	123,571
特別損失	
固定資産除却損	156
特別損失合計	156
税金等調整前四半期純利益	123,415
法人税、住民税及び事業税	29,771
法人税等調整額	△11,720
法人税等合計	18,051
四半期純利益	105,364
非支配株主に帰属する四半期純利益	252
親会社株主に帰属する四半期純利益	105,111

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

		当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年7月1日 至 平成30年3月31日)
四半期純利益		105,364
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金		1,581
その他の包括利益合計		1,581
四半期包括利益		106,945
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益		106,693
非支配株主に係る四半期包括利益		252

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、医療関連情報サービス事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。